

体験交流館ニュース

パソコン講習会受講者募集

今回は、初心者向けコースと、筆ぐるめを使った年賀状作成やマイクロソフト「ワード」・「エクセル」を使って総会資料作成をする中級者向けコースがあります。



各コース共、会場は体験交流館で、定員は10人です。

■初級コース《パソコン入門》

6日間(11月30日・12月1日・2日・4日・7日・8日)
9:30～11:30 参加費 1,050円(テキスト代)

■中級コースⅠ《筆ぐるめ活用術》～年賀状を作ろう～

6日間(11月30日・12月1日・2日・4日・7日・8日)
13:30～15:30 参加費 1,050円程度(テキスト代他)

■中級コースⅡ《ワード・エクセルで総会資料を作ろう》

5日間(2月24日・26日・3月1日・3日・5日)
10:00～12:00 参加費 1,050円程度(テキスト代他)
※各コース共、締め切りは11月20日(金)の午後5時まで(ただし、定員になり次第受付を終了します)

「地域カルタ」もうすぐ完成

高齢者教育講座「生き粋きセミナー」受講生が、町の名所や史跡・行事・自然などを題材にし、猪苗代のすばらしさを発掘しようという目的で作成している地域カルタ「いなわしろふる里カルタ」が、もうすぐ完成します。年末までには、町内の保育所、幼稚園、小・中学校、高校やふるさと歴史館に配布予定です。数量限定で販売も予定していますので、詳細が決定しだいお知らせします。



中学生が熱弁を振るう

第31回少年の主張福島県大会は9月24日、体験交流館で開かれ、県内の各地方の代表16人が熱弁をふるいました。

大会では、町代表として出場した東中学校3年の加藤美希さんが優良賞を受賞。猪苗代中学校のプラスバンド、東中学校の合唱やいなわしろ民話の会の語りが、大会に華を添えました。会場を訪れた聴衆は、中学生のしっかりとした発表に聞き入りました。



世界選手権の興奮を再び

今年の3月2日～8日に開催された、2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会。モーグル競技で活躍した上村愛子選手、附田雄剛選手、伊藤みき選手、村田ありさ選手から、サイン入りのスキー板が寄贈されました。



展示場所を整備し、体験交流館と総合体育館で、皆さんが見学できるようにしたいと考えています。

来年は、バンクーバーオリンピックが開催されます。みんなで日本モーグルチームを応援しましょう。

※モーグル競技スケジュール(日本時間)

女子モーグル予選	2月14日	9:30～
〃 決勝	2月14日	12:30～
男子モーグル予選	2月15日	7:30～
〃 決勝	2月15日	10:30～

白鳥への「餌やり」を自粛します

昨年の4月から5月にかけて、秋田県、青森県や北海道で死亡した白鳥から、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました。これを受け、全国各地の白鳥の飛来地では安全性を考慮し、白鳥に近づいたり餌を与えないことにしています。

猪苗代湖の白鳥を守る会は、今年も白鳥への給餌を自粛するとともに、毎年提供してもらっていた白鳥の餌は、当面受け付けないことにしました。

猪苗代湖に渡来する白鳥からは、現在、鳥インフルエンザウイルスの発症は確認されていませんが、鳥の死骸などを見つけたときは触らないように十分注意してください。

●けがや死亡している白鳥を見つけたときの連絡先

農林課 ☎(62)2116 または、教育委員会生涯学習課 ☎(72)0180

猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

蛍の生息地を整備

「いなわしろに蛍を呼び戻そう会」が主催するホタルの生息地調査・整備事業は9月14日、亀ヶ城公園で実施され、参加した会員らが、来年たくさんのホタルに会えることを期待して、清掃やカワニナの放流などに取り組みました。

「楽劇 天守物語」町民も参加して上演

松坂慶子さん主演の朗読芝居「楽劇 天守物語」は10月10日、町体験交流館で上演されました。

天守物語は、泉鏡花作の戯曲で、猪苗代城(亀ヶ城)の妖怪、亀姫などが登場する物語。上演後のトークショーでは、出演したキャストたちが、ゆかりの地・猪苗代で演じる喜びを語り、松坂さんも「これから日本各地でこの作品を上演したい」と抱負を述べました。

出演した町民の皆さんも、劇の終了後1人1人インタビューに答えるなどし、会場を盛り上げました。



松坂慶子さんと記念写真

町体験交流館で実施するイベント情報

福田正二郎ギターコンサート

～偉人への想いとふるさとを奏でる～
11月23日(月) 午後2時から
入場整理券 大人 1,000円
高校生以下 500円



2009 いなわしろ音楽祭

12月12日(土) 午後1時開演予定
◆出演◆ 猪苗代吹奏楽団、ばんだい荘「あおば」、千里幼稚園、町内の各小・中学校、猪苗代高等学校、陸上自衛隊郡山駐屯地音楽隊 ※入場無料

町長杯 町民バドミントン大会の参加者募集

- ◆日時：12月6日(日) 午前8時30分集合
- ◆会場：猪苗代町総合体育館(カメリーナ)
- ◆競技方法
 - ・親子の部、中学生の部、高校・一般の部
 - ・シニア・初心者部 全てダブルスのみでリーグ戦
 - ・組み合わせ、ポイントは主催者一任
 - ・ペアがない場合は一人で申し込んでください。

◆参加料：一人500円(シャトル代ほか)

◆申し込み：眞田 隆(西門寺) ☎(62)2833 まで

◆締め切り：11月29日(日)

◆持ち物：昼食、シューズ、ラケット

※大会参加のため、練習が必要な人は、水曜日にカメリーナで実施している練習に参加してください。



総合体育大会

第22回スポーツ少年団総合体育大会は10月11、12の両日、町総合体育館と町運動公園で開催されました。参加した全児童が1年間の練習の成果を発揮し、思いきりプレーしました。会場に詰めかけた家族の応援にも熱が入りました。

◆団体競技の結果◆

- サッカー 優勝 千里スポーツ少年団
- ソフトボール 優勝 長瀬スポーツ少年団
- ミニバスケットボール 優勝 吾妻スポーツ少年団

このほか、卓球とバドミントンが行われました。大会の詳しい結果は、町ホームページの「生涯学習」のページでご紹介しますので、そちらでご覧ください。



猪苗代歴史探訪 ～天鏡の湖～

猪苗代湖を天鏡湖と美称するのは、有栖川宮威仁親王によって明治四十一年八月に建設された御別邸を、同年九月、大正天皇が皇太子として行啓し滞在された際に、天の鏡が開くが如き猪苗代湖の景色を愛で、李白の詩を引用して「天鏡閣」と名付けられたことに由来する。

李白の詩には、明湖や天鏡・明鏡・飛鏡など静かな湖面に映える月の情景を描写した作品が多く見られる。日の光が照らす情景を歌ったと思われる詩には、遊洞庭其五の「淡掃明湖開玉鏡(淡く明湖を開き玉鏡を開き)」がある。これは、李白が洞庭湖に滞在した時に詠んだもので、当時湖では安祿山に対する唐軍の水練が行われ、その威光が湖面に広がっていた。

三方石に刻まれた「天鏡閣記」を見ると、その命名も単に猪苗代湖の風光明媚な景色を表現したものではない。八咫の鏡を授けられた天皇の威光が八大州を照らし、東北地方を越え、遠く北海道樺太島にまでおよび、永く輝くことを願い名付けられたことが記されている。



天を映す鏡 猪苗代湖